

續々斯る美舉ありたきとなり。

編輯の都合により新刊紹介は次號に譲るを諒せよ

會報

入會

東京の部

東京府第一高等女學校

神田錦町三ノ一七、三輪田方

麴町區永田町二ノ三〇寺戶彦次郎方

下谷區林泉寺町三七九

日本橋區元大工町八、加藤幸太郎方

麻布區富士見町二六

日本橋區濱町一ノ二七大澤南谷方

日本橋區濱町一ノ二相賀よし方

番町小學校

下谷區谷中初音町四ノ一三三横山大觀方

地方の部

相州横須賀町横須賀小學校

東 徳 永 矢 勝 永 加 野 實 小 藤 酒 藤
 く 永 澤 田 田 藤 井 井 宗
 め ふ わ す よ た あ し 杉 井 冬 宗
 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

會告

多年本會幹事として會務に盡力せられたりし神門とも子女史には先月十九日、上海領事瀨川淺之進氏と合袞の式を舉げられたり、茲に謹んで祝意を表す、尙同女史には、今回良人の元山津に轉任せらるゝに付き、本月中旬同地に渡航せらるべしといふ



尾張國熱田玉ノ井百五番戶
 埼玉縣川越町松江町三百六番地
 筑前國若松町本町一
 東京府北豐島郡南千住町大字南廿六番地
 桑 邱 ます
 宮 川 とら
 望 月 くに
 蘭 田 うめ

會費領收

一金六拾錢

自三十四年九月
至全

波多野とく

一金參拾錢

自三十四年七月
至全

宮川とら

一金壹圓貳拾五錢

自三十四年四月
至全

後 閑きくの

一金貳拾錢

自三十四年八月
至全

矢野ふさよ

一金九拾五錢

自三十四年四月
至全

谷田部じゆん

一金五拾錢

自三十四年八月
至全

丸山とめ

一金壹圓貳拾錢

自三十四年六月
至全

松村さだ

一金五拾錢

自三十四年八月
至全

高木みつ

一金壹圓

自三十四年十月
至全

高橋忠次郎

一金五拾錢

自三十四年四月
至全

小寺あや

一金貳拾錢

自三十四年五月
至全

林ふみ

一金五拾錢

自三十四年八月
至全

岡田ふみ

一金五拾錢

自三十四年四月
至三十五年一月
外二五錢

町田則文

一金壹圓

自三十四年四月
至三十五年一月

今井つな

一金壹圓

自三十四年四月
至三十五年三月

建部よれ

一金壹圓

自三十四年三月
至三十五年六月

春田たか

一金九拾五錢

自三十四年九月
至全

佐方しづ

一金壹圓

自三十四年十月
至全

伊藤貞勝

一金六拾錢

自三十四年十月
至三十五年三月

岩崎かの

一金六拾錢

自三十四年九月
至全

内藤この

一金六拾錢

自三十四年七月
至全

松岡みち

一金四拾錢

自三十四年七月
至全

岡田みつ

一金七拾錢

自三十四年七月
至三十五年一月

桑岡ます

一金壹圓

自三十四年三月
至全

森田きく

一金壹圓貳拾五錢

自三十四年九月
至全

小出雷吉

一金參拾錢

自三十四年七月
至全

園田うめ

野村きん

田邊はか

岩本ふく

丸山とめ

高木みつ

小寺あや

岡田ふみ

今井つな

野崎ひで

春田たか

伊藤貞勝

内藤この

岡田みつ

森田きく

園田うめ